

## 様式2 管理運営状況評価書

【対象年度:平成24年度】

( ⑤その他の施設 )

### 1 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	2	施設名	22世紀の丘公園	担当課名	地域支援課
区分		内容・説明			
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市都市公園条例及び掛川市都市公園条例施行規則			
	(2)施設設置目的	「ゆっくり、じっくり、森づくり、みんながあつまる手づくりの公園」を基本理念とし、将来に永く残せる、掛川らしい里山・里地の四季の景観づくりを目指している。			
	(3)施設が有する設備、機能の概要	公園面積20.8ha(開園面積8.7ha) 研修棟1棟 芝生広場 多目的広場 大型遊具 小型遊具 炭焼き施設 調整池 修景池 コミュニティー施設(たまりーな) 大研修室(264.35㎡) 多目的室(108.38㎡) 研修室1、2(75.㎡)3(56.25㎡) 和室研修室(77.07㎡) 工作室(73.87㎡) ボランティア室(37.12㎡) 図書ラウンジ 休憩コーナー プール(20m×10m) 温浴施設(男女)			
	(4)施設建設年度	平成19年度			
	(5)耐震性能の有無	有			
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	プール・浴室濾過装置 ろ材交換			
		外構付帯設備の塗装修繕			
	(7)指定管理者名	ビル保善グループ 代表 静岡ビル保善株式会社			
	(8)指定期間	平成25年4月1日 から 平成30年3月31日 まで			
	(9)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営			
	(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況を3-(3)欄に記入のこと。	
(11)指定事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況を3-(3)欄に記入のこと。		
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし				
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成24年度)		

区分		H22実績	H23実績	H24実績	H25当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	113,290	116,309	119,967			
	施設・設備ごと	研修室	65,189	66,533	74,726		
		プール・浴室	26,193	25,487	24,173		
		グラウンドゴルフ	9,114	10,030	8,731		
		遠足等 その他	12,794	14,259	12,337		
	(2)稼働率(利用率)					↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	研修室 合計	A平日昼間		64.0%		利用件数「1,697」／(稼働日数「188日」×14区分「午前、午後×7部屋」)
			B平日夜間		26.0%		利用件数「338」／(稼働日数「188日」×7区分「夜間×7部屋」)
			C土日祝昼間		46.0%		利用件数「738」／(稼働日数「114日」×14区分「午前、午後×7部屋」)
			D土日祝夜間		12.0%		利用件数「96」／(稼働日数「114日」×7区分「夜間×7部屋」)
		大研修室	A平日昼間		64.0%		利用件数「241」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)
B平日夜間				23.0%		利用件数「43」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)	
C土日祝昼間				54.0%		利用件数「124」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)	
D土日祝夜間				11.0%		利用件数「12」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)	
研修室 1		A平日昼間		56.0%		利用件数「210」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)	
		B平日夜間		12.0%		利用件数「23」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)	
		C土日祝昼間		40.0%		利用件数「92」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)	
		D土日祝夜間		4.0%		利用件数「5」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)	

2 利用状況	(施設・設備ごと)	研修室 2	A平日昼間			74.0%	利用件数「280」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)
			B平日夜間			7.0%	利用件数「14」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)
			C土日祝昼間			50.0%	利用件数「115」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)
			D土日祝夜間			6.0%	利用件数「7」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)
		研修室 3	A平日昼間			70.0%	利用件数「264」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)
			B平日夜間			25.0%	利用件数「47」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)
			C土日祝昼間			67.0%	利用件数「152」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)
			D土日祝夜間			11.0%	利用件数「13」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)
		多目的室	A平日昼間			76.0%	利用件数「287」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)
			B平日夜間			74.0%	利用件数「140」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)
			C土日祝昼間			56.0%	利用件数「127」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)
			D土日祝夜間			47.0%	利用件数「54」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)
		和室研修室	A平日昼間			70.0%	利用件数「265」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)
			B平日夜間			36.0%	利用件数「67」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)
			C土日祝昼間			37.0%	利用件数「85」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)
			D土日祝夜間			3.0%	利用件数「3」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)
		工作室	A平日昼間			40.0%	利用件数「150」／(稼働日数「188日」×2区分「午前、午後」)
			B平日夜間			2.0%	利用件数「4」／(稼働日数「188日」×1区分「夜間」)
			C土日祝昼間			19.0%	利用件数「43」／(稼働日数「114日」×2区分「午前、午後」)
			D土日祝夜間			2.0%	利用件数「2」／(稼働日数「114日」×1区分「夜間」)

区分		H22実績	H23実績	H24実績	H25当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費	353	349	330			
	(3)運営日数	303	303	302	302		
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	3.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	15.0	15.0	15.0	15.0	

## 2 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	35,119,984	33,148,732	35,014,411	33,478,000	
	②印刷費	0	110,250	0	150,000	
	③通信費	459,923	451,581	361,299	503,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	544,245	397,295	352,974	346,000	
	⑤借上料	632,881	578,676	284,667	500,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	2,296,400	3,482,581	2,210,860	2,261,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	891,738	2,443,693	1,359,310	886,000	
	計	39,945,171	40,612,808	39,583,521	38,124,000	
	対前年度増減率			1.7	△ 2.5	△ 3.7
区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	7,666,050	7,452,900	7,971,600	9,189,000	
	植栽管理	7,495,950	7,282,800	7,801,500	9,000,000	
	機械警備	170,100	170,100	170,100	189,000	

区分		H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	②修繕費	1,011,914	824,250	972,150	1,000,000	
	③光熱水費	15,386,913	14,688,604	14,408,124	15,614,000	
	④燃料費	53,839	75,471	73,911	84,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	6,926,310	6,620,975	4,687,475	5,324,000	
	⑦その他(施設消耗品)	977,411	864,492	941,235	960,000	
	計	32,022,437	30,526,692	29,054,495	32,171,000	
	対前年度増減率		△ 4.7	△ 4.8	10.7	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)		71,967,608	71,139,500	68,638,016	70,295,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		55.5	57.1	57.7	54.2	
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する		11,410,994	11,613,373	11,156,900		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		28.6	28.6	28.2		

3 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 施設使用料収入	11,410,994	11,613,373	11,156,900	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	71,226,500	71,139,500	70,428,000	
収支差額 a) - b)	△ 59,815,506	△ 59,526,127	△ 59,271,100	

## (2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 施設利用料金収入	0	0	0	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額( a-トータルコスト)	0	0	0	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	0	0	0	

## (3指定事業及び)自主事業の状況

(単位:円)

区分	H22決算額	H23決算額	H24決算額	備考
a) 指定事業の収入	0	0	0	
b) 指定事業の支出	0	0	0	
収支差額 a) - b)	0	0	0	
c) 自主事業の収入	311,852	2,826,370	5,084,885	スポーツ教室、農業体験教室、英会話、絵画造形教室等
d) 自主事業の支出	289,200	2,548,428	4,209,816	
収支差額 c) - d)	22,652	277,942	875,069	

## 4 施設管理所管課(市担当者)としての見解と改善提案

検討項目	現状分析と課題	左記課題を解決するための改善提案(いつから、誰が、何を、どうする)
(1) 施設の収支差額の改善について  【行革推進係から】 いくら公の施設とはいえ、毎年巨額の収支差額を生じ、不足分を市民の税金で賄うことが果たして適正な経営といえるのでしょうか？ 知恵と工夫により、少しでも収支バランスを改善することを念頭に、類似施設の統廃合も含めて、施設運営のあり方を考えましょう。	入場料が無料の公園管理であり、また、たまりーなの研修室利用も、利用件数の約半分が無料(高齢者)であるため、赤字が大きくなっている。 また、公園区域が大きく、植栽樹木、芝生面積も多いため、その管理費の支出が大きい。	指定管理者が行っている自主事業の見直しや新たな事業の検討を行い、研修室の利用率向上を図る。 また、現在さんりーなで行われている様な、公園内での物品販売や自販機設置などを検討し、収益増加を図っていく。 植栽管理については、公園内の管理樹木の再検討や、満水地区などのボランティアスタッフを充実させ管理していく。

<p>(2) 利用者数の増加について</p> <p>【行革推進係から】  一部の人しか使わない割りに、毎年たくさんの指定管理料が支払われていませんか？  より多くの利用者を獲得するために、市としてどんな事業展開を考えますか？</p>	<p>今年度は、指定管理者の自主事業による研修室の利用増加も図られており、社協の老人クラブ事業や指定管理者の子供や親子を対象とした事業が行われており、幅広い世代を対象とする施設になってきた。たまりーなにおいては、夜間の利用率が増えてはきているが、更なるPRをしていきたい。</p>	<p>現在行っている自主事業の内容見直しと新たな事業の検討を行う。  研修室の夜間利用のPRを、市ホームページや各種イベントの際に行っていく。</p>
<p>(3) 利用者の満足度向上について</p> <p>【行革推進係から】  市の政策目的の達成に見合う事業が行われているでしょうか？  毎年決まった事業内容やイベント等でなく、利用者の関心を引きつけ、魅力ある施設運営をめざしましょう。</p>	<p>地元団体と協働で公園のコンセプトにあった事業を展開しているが更なる拡大を図りたい。  アンケート実施の結果、満足と回答した人が70%以上いた。</p>	<p>施設内には売店と自動販売機が設置されているが、施設定休日には両方とも利用できず不便との意見が出ているため、施設外に自販機を設置することや、移動式売店の出店を検討していく。</p>

#### 5 その他自由意見